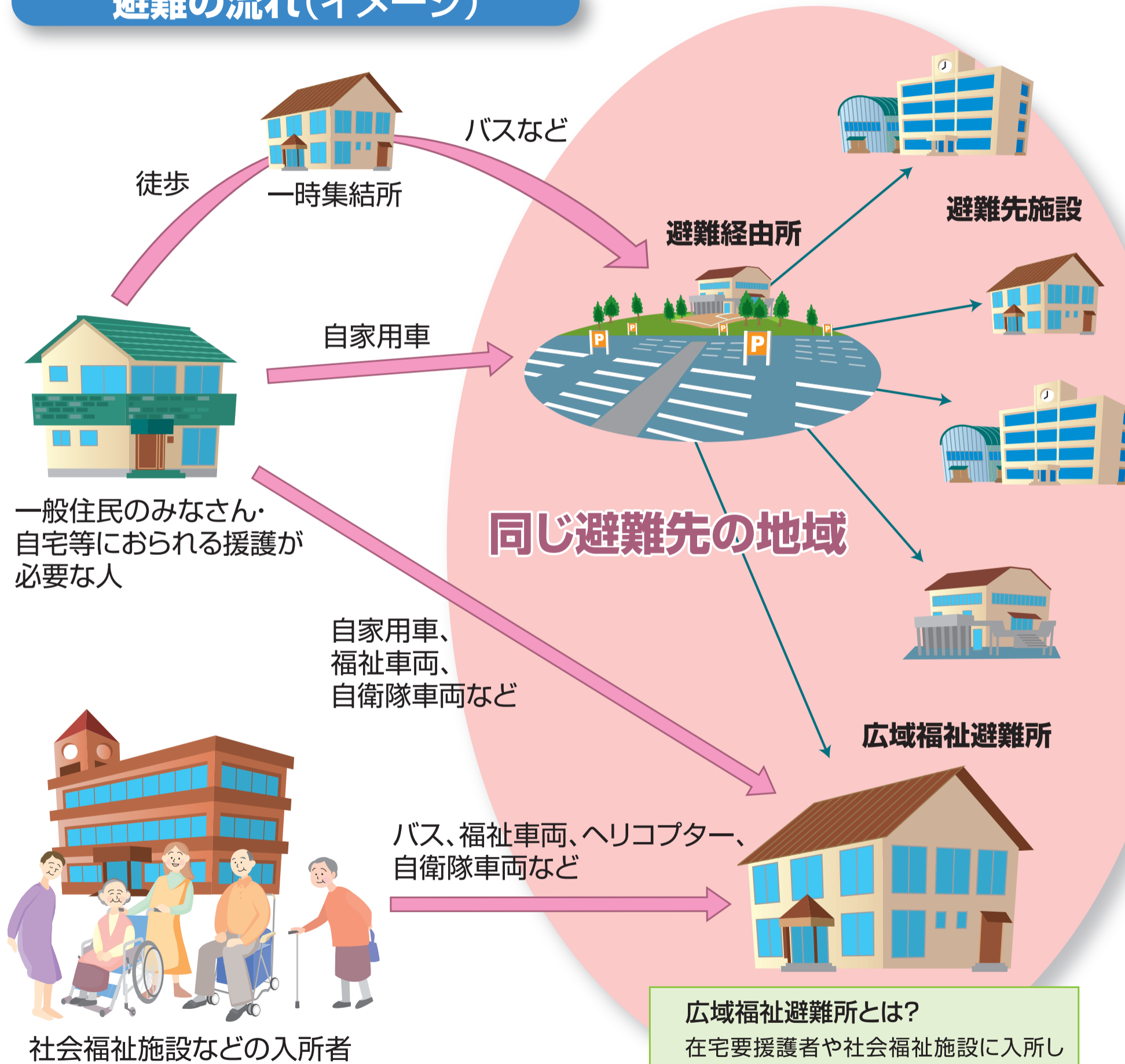


広域避難の流れ

東京電力(株)福島第一原子力発電所での原子力災害を受け、島根県では、島根原子力発電所から30km圏域の県内4市(松江市、出雲市、安来市、雲南市)の避難先などを具体的に定めた広域避難計画を策定しました。

避難の流れ(イメージ)

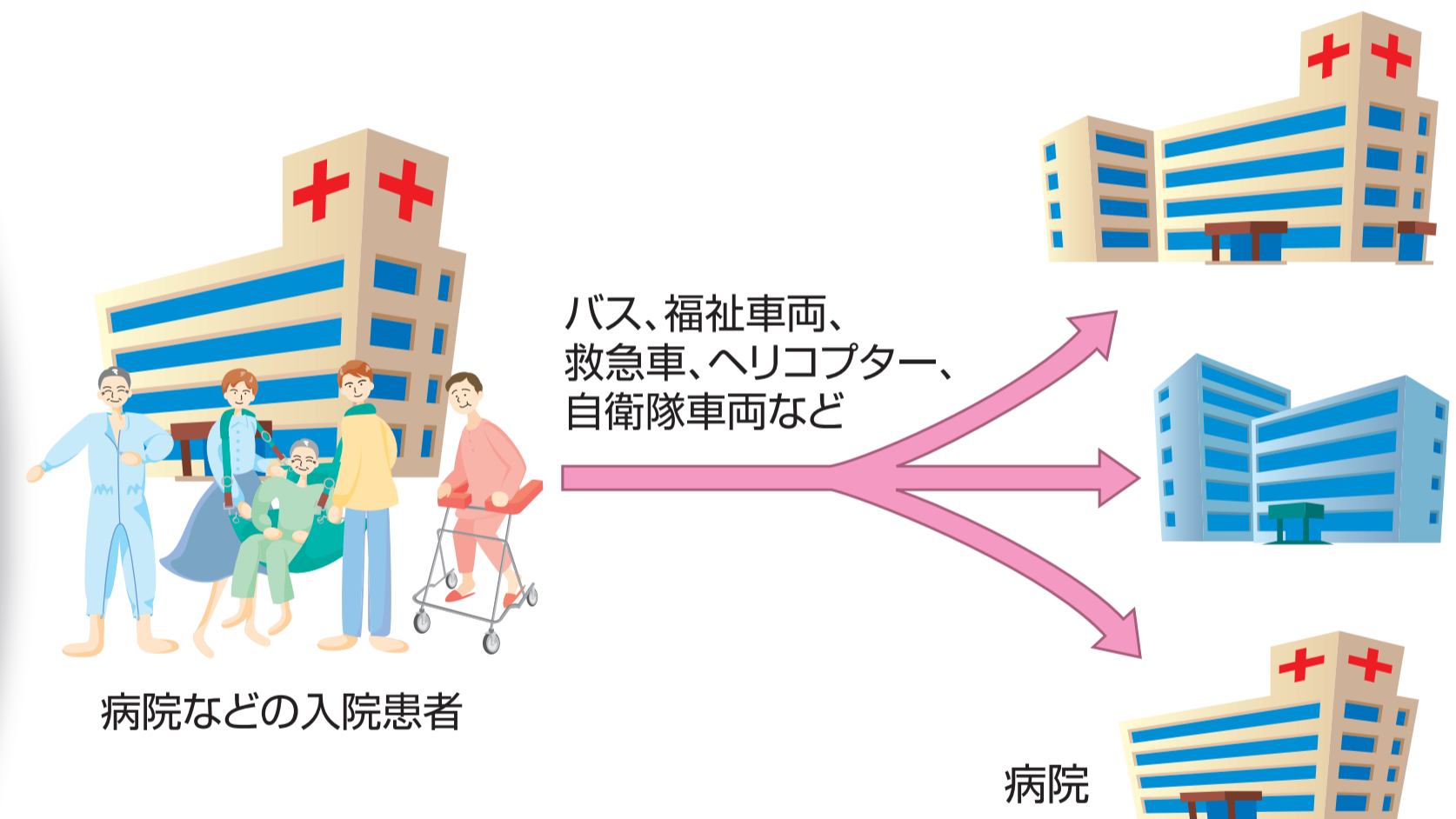


広域福祉避難所とは?

在宅要援護者や社会福祉施設に入所している人が、一時的に避難する施設です。
冷暖房設備、多目的トイレ(障がい者用トイレ)など、一般の避難所より生活環境が整っています。

広域避難計画作成に当たっての基本的な方針

- 住民や防災関係者等への情報伝達が確実にできる体制を整えるとともに、避難先及び避難ルートをあらかじめ明示すること。
- 段階的避難指示等がなされるものと想定し、大量の放射性物質放出前の避難完了を目指すこと。
- 災害時要援護者(在宅要援護者、社会福祉施設入所者、病院入院患者等)の安全かつ迅速な避難を図ること。



島根県は松江市、出雲市、安来市、雲南市とともに、今後も、国や避難先となる自治体等と連携し、避難先地域での避難の受入や、避難する住民のみならずへの支援が十分に行えるよう、体制を整えていきます。